

こんにちは

-No.22-

山田たか子事務所

TEL 395-4973



日本共産党 東村山市議会議員

<秋津事務所>

秋津町4-39-71

山田たか子です

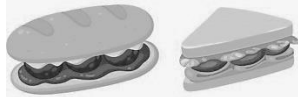
<青葉事務所>

青葉町2-28-6

市議会報告 東村山市でも実現したい!最高の「食育」

質問「中学校給食の在り方の見直しを求めて」②

6月議会で私は「東村山市の中学校給食に対する考え方に疑問がある」と質問しました。東村山市ではスクールランチ(注文制弁当)を選択制で提供しており、様々な問題があることを前回のニュースでもお伝えしましたが、



「給食の時間が短い」という問題があります。

スクールランチのメリットは弁当式のため、一人分の必要量が一目でわかること。

何故こんなに残るの？

友達と楽しく会話をしながら食べられない…。

足りない子も残す子もいます。

1か月の残食量はなんと2.7トン(一人平均1.5kg)。

各校任せの昼食時間。市は準備時間も含め、給食時間が20分~25分は「短い」という生徒の声を把握。

先生の食育指導も難しそう…。



今、多くの自治体で、栄養士さんが中心となって力を入れている「食育」。



「食べることは生きること」学校給食は大切な「食育」の時間！

給食時間の見直しが必要ではないでしょうか？

以前から多くの声をいただいていた柳瀬川にかかる柳瀬橋の道路と、所沢方面駐

車場との危険な段差。

改善要望が実現しました。



<9月市議会予定>

8月29日(木) 9月定例会初日

9月2日(月)~4日(水) 一般質問 (山田は2日の予定)

9月6日(金)~12日(木)(土日は含まず) 委員会

9月17日(火)~20日(金)決算特別委員会

9月30日(月)9月定例会最終日

市議会報告 通学路は今も危険がいっぱい!

子ども達の通学路は、近隣に立ち並ぶ住宅脇を通ります。その塀はもちろん民有地。市は「指導する権限がない」と回答しています。これで、市民の安全は守れますか？

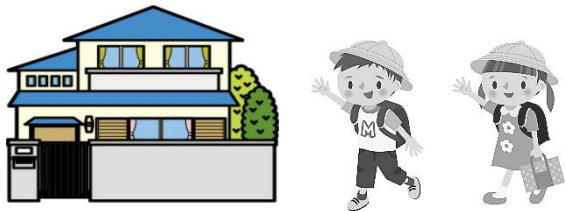
答弁は以下のようでした。

Q. 通学路における危険ブロック塀等を、全小中学校 PTA に協力依頼をした目的は？

A. 2018年6月の大阪北部地震で起きた事故を受け、地震が発生した際に倒壊する危険のある個所を抽出し、把握するため。

Q. 調査結果に対する対応は？

A. 東村山警察署と各学校に情報提供を行った。各校では、安全マップ作成や通学路・避難経路の確認等として活用するように周知した。確認した個所はほぼ民有地であり、市として指導する権限は無く、都の指導部署へ提供し、指導してもらうように依頼した。



“通学路がほぼ民有地”である事は調査前から分かる事です。市民の命を守る為に、対策を検討する事が、本来の仕事ではないでしょうか。すでにお隣の小平市や清瀬市では、市民の負担を抑えながら安全なブロック塀の設置ができるよう、スピード感をもって国や都の補助金を活用しています。(東村山市も補助金が活用できるよう、今後検討予定であると、3月議会での答弁あり。)

ごみ処理施設の説明会開催のお知らせ

ごみ処理施設の建て替えに伴い「今後のごみ処理施設の基本方針策定に向けた説明会」が開催されます。どこにどのような新たなごみ処理施設を作るのか、東村山市民全体の課題です。多くの市民のみなさん、ぜひご参加ください。近隣の主な会場は以下の通りです。

8月23日(金曜)19:30～	秋津公民館 2階 第2・3集会室
8月31日(土曜)10:30～	秋水園 リサイクルセンター3階 研修室
9月7日(土曜)13:30～	市民センター 2階 第1・2・3会議室
9月14日(土曜)16:30～	中央公民館 2階 第1・2集会室



東村山民報 2019年8月号外 山田たか子さんの活動を紹介します。

◇東村山民報社◇ 小松恭子 東村山市美住町1-2-5

❖日々の活動や日常の事を
つぶやいています。
ツイッターのQRコード→

